

声掛け等事案の認知状況【令和7年上半期】

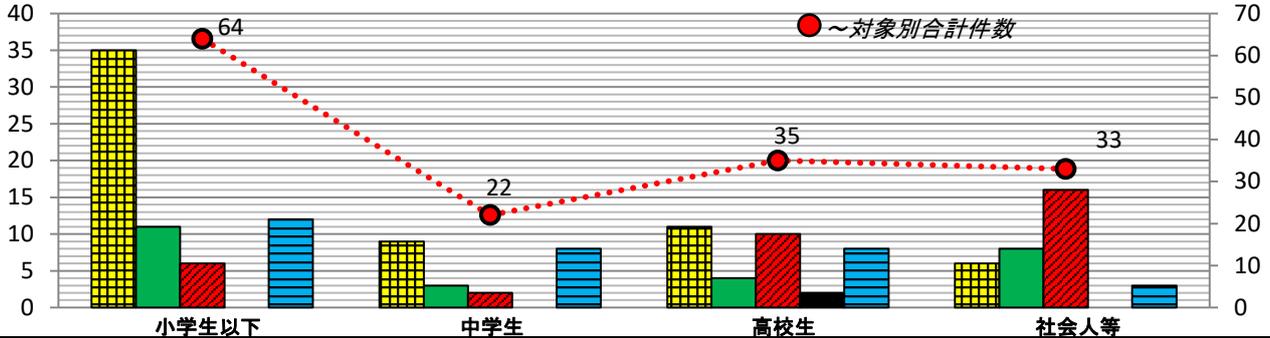
1 本資料について

- 声掛け行為……対象者(被害者)に卑わいな言葉、誘惑する言葉、乱暴な言葉などを掛ける行為
- つきまとい行為……対象者(被害者)につきまとい、立ちふさがり、待ち伏せするなどの行為
- わいせつの行為……対象者(被害者)に抱きつき、触れるほか、のぞき見、盗撮、身体を露出するなどの行為
- 暴行的行為……対象者(被害者)の手、足、衣服等をつかむ、叩く、引っ張る、物を投げつけるなどの行為
- 不審者等……上記4つの行為に該当しない行為で、容姿を写真撮影する、見つめるなどの不審な行為

2 発生状況(令和7年上半期)

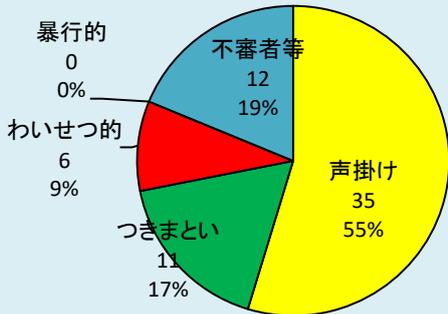
態様別件数(棒グラフ)

対象別件数(折れ線グラフ)

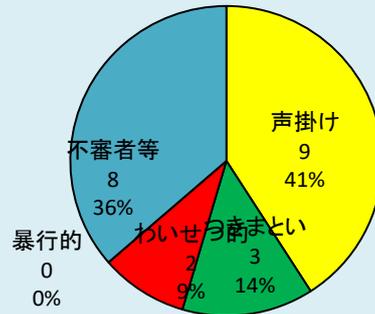


態様 \ 対象	小学生以下	中学生	高校生	社会人等	合計(件)
声掛け	35	9	11	6	61
つきまとい	11	3	4	8	26
わいせつ的	6	2	10	16	34
暴行的	0	0	2	0	2
不審者等	12	8	8	3	31
合計(件)	64	22	35	33	154

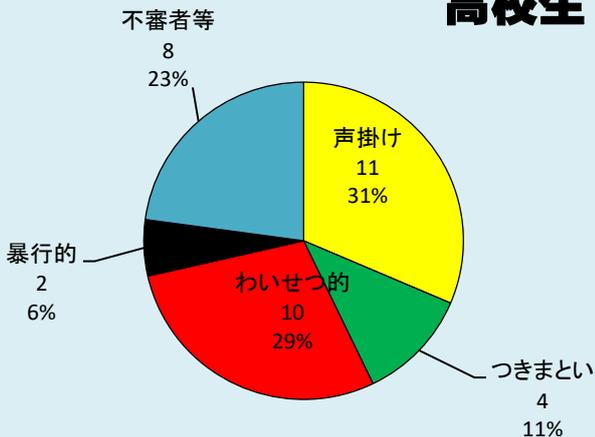
小学生以下



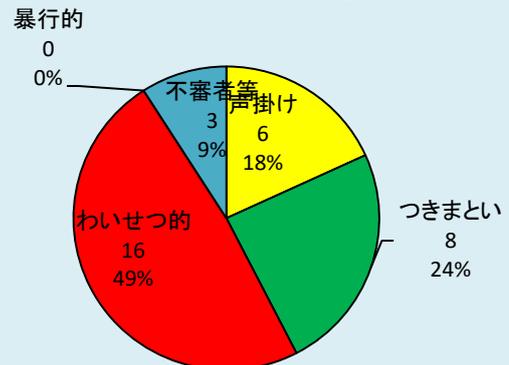
中学生



高校生

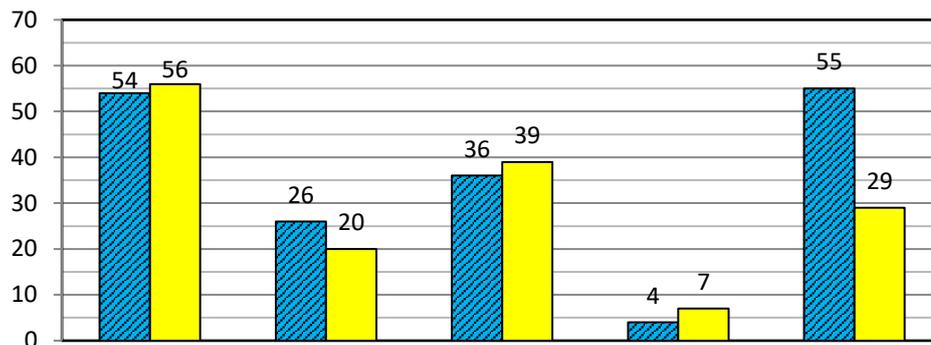


社会人等



3 前年との対比

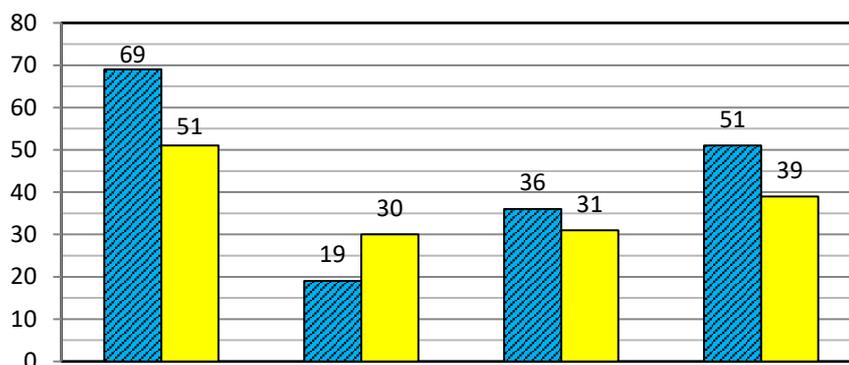
(1) 態様別



区分	声掛け	つきまとい	わいせつ的	暴行的	不審者等	合計
令和6年上半期	56	20	42	7	30	155
令和7年上半期	61	26	34	2	31	154
前年比	+5	+6	-8	-5	+1	-1

- 令和7年上半期の認知件数は154件で、前年より1件減少した。
- 態様別に見ると、【わいせつ的】【暴行的】が減少しているが、その他は増加している。

(2) 対象者別



区分	小学生以下	中学生	高校生	社会人等	合計
令和6年上半期	51	32	32	40	155
令和7年上半期	64	22	35	33	154
前年比	+13	-10	+3	-7	-1

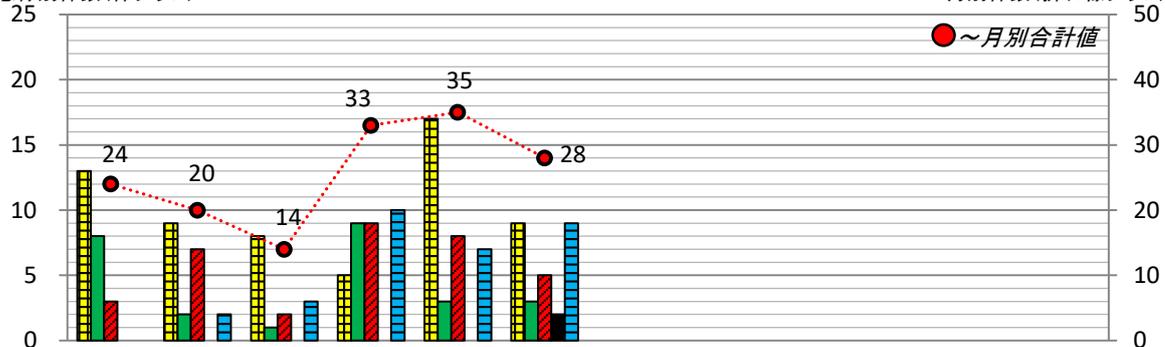
- 対象別に見ると、【小学生】【高校生】が増加した一方、そのほかの対象は減少している。

4 【月別】認知件数

(1) 態様別

態様別件数(棒グラフ)

月別件数(折れ線グラフ)

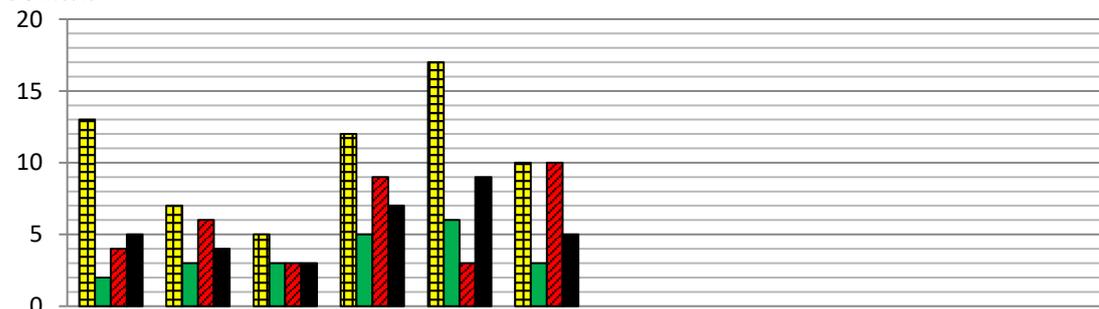


態様 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
声掛け	13	9	8	5	17	9	-	-	-	-	-	-	61
つきまとい	8	2	1	9	3	3	-	-	-	-	-	-	26
わいせつ的	3	7	2	9	8	5	-	-	-	-	-	-	34
暴行的	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
不審者等	-	2	3	10	7	9	-	-	-	-	-	-	31
合計(件)	24	20	14	33	35	28	0	0	0	0	0	0	154

● 令和7年上半期は【5月】が最も多かった。

(2) 対象別

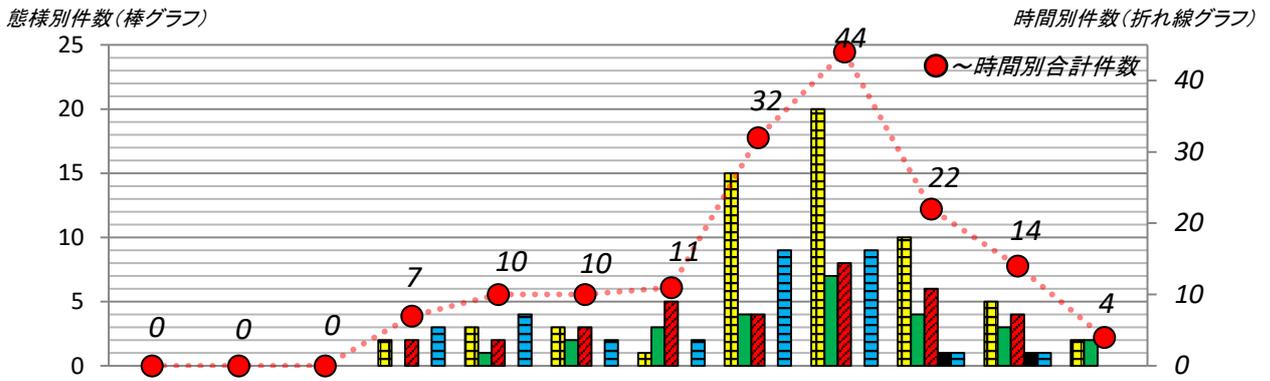
対象別件数



対象 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
小学生以下	13	7	5	12	17	10	-	-	-	-	-	-	64
中学生	2	3	3	5	6	3	-	-	-	-	-	-	22
高校生	4	6	3	9	3	10	-	-	-	-	-	-	35
社会人等	5	4	3	7	9	5	-	-	-	-	-	-	33
合計(件)	24	20	14	33	35	28	0	0	0	0	0	0	154

5 【発生時間帯別】認知件数

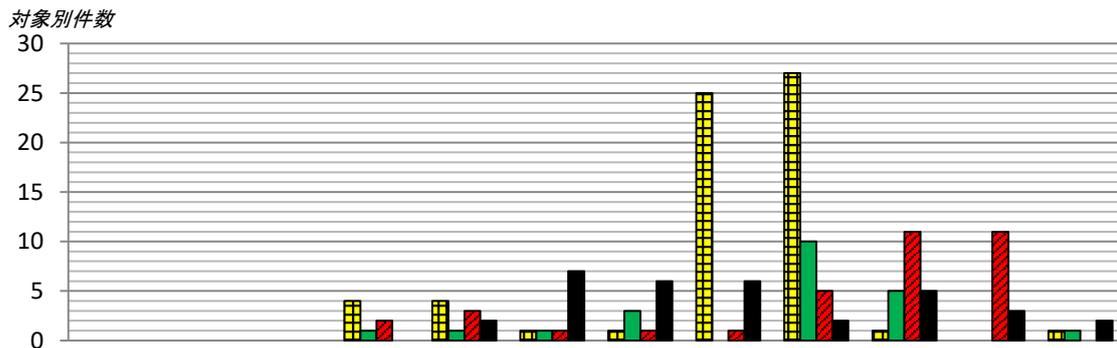
(1) 態様別



態様 / 時間	0:00 ~ 1:59	2:00 ~ 3:59	4:00 ~ 5:59	6:00 ~ 7:59	8:00 ~ 9:59	10:00 ~ 11:59	12:00 ~ 13:59	14:00 ~ 15:59	16:00 ~ 17:59	18:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 23:59	合計 (件)
声掛け	-	-	-	2	3	3	1	15	20	10	5	2	61
つきまとい	-	-	-	-	1	2	3	4	7	4	3	2	26
わいせつ的	-	-	-	2	2	3	5	4	8	6	4	-	34
暴行的	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
不審者等	-	-	-	3	4	2	2	9	9	1	1	-	31
合計(件)	0	0	0	7	10	10	11	32	44	22	14	4	154

- 事案の半数が午後2時～午後6時までの下校時間帯に発生が集中している。
- いずれの態様も上記時間帯の発生が最も多く、注意を要する時間帯となっている。

(2) 対象別

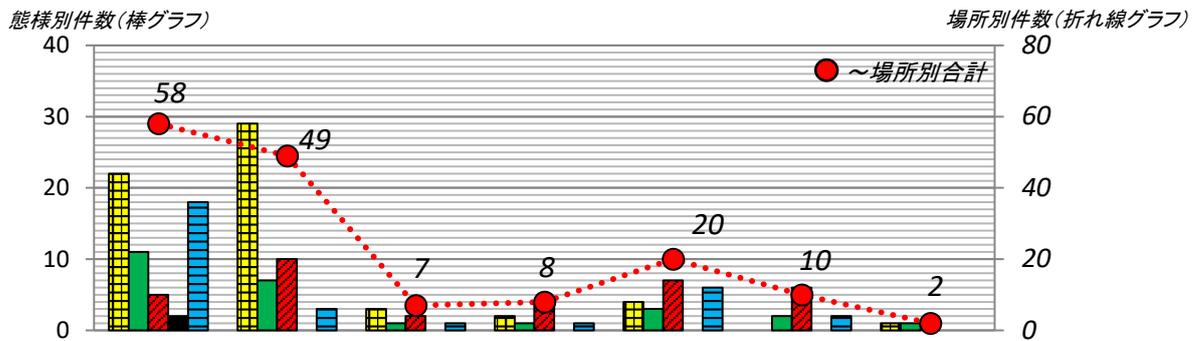


対象/時間	0:00 ~ 1:59	2:00 ~ 3:59	4:00 ~ 5:59	6:00 ~ 7:59	8:00 ~ 9:59	10:00 ~ 11:59	12:00 ~ 13:59	14:00 ~ 15:59	16:00 ~ 17:59	18:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 23:59	合計 (件)
小学生以下	-	-	-	4	4	1	1	25	27	1	-	1	64
中学生	-	-	-	1	1	1	3	-	10	5	-	1	22
高校生	-	-	-	2	3	1	1	1	5	11	11	-	35
社会人等	-	-	-	-	2	7	6	6	2	5	3	2	33
合計(件)	0	0	0	7	10	10	11	32	44	22	14	4	154

- 【小学生以下】【中学生】【高校生】は下校時間帯に発生が集中している。
- 【小学生以下】では、半数以上が午後2時～午後4時までの間に発生しており、注意を要する時間帯となっている。
- 対象者の年代が上がるにつれて発生時間帯が遅くなる傾向が認められ、【社会人等】は午後10時～午前0時までの発生が最も多い。

6 【発生場所別】認知件数

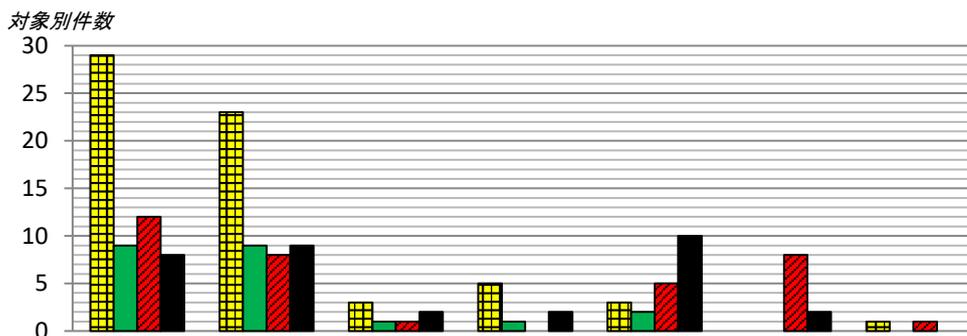
(1) 態様別



態様/場所	表通り	裏通り	駐車場	公園	建物内	電車・バス	その他	合計(件)
声掛け	22	29	3	2	4	-	1	61
つきまとい	11	7	1	1	3	2	1	26
わいせつ的	5	10	2	4	7	6	-	34
暴行的	2	-	-	-	-	-	-	2
不審者等	18	3	1	1	6	2	-	31
合計(件)	58	49	7	8	20	10	2	154

- 発生場所は【裏通り】が最も多く、次いで【表通り】、【建物内】の順に多い。
- 路上(【表通り】【裏通り】)での発生が全体の過半数を占める。
- 【建物内】で発生した事案の6割近くが【わいせつ的】である。

(2) 対象別

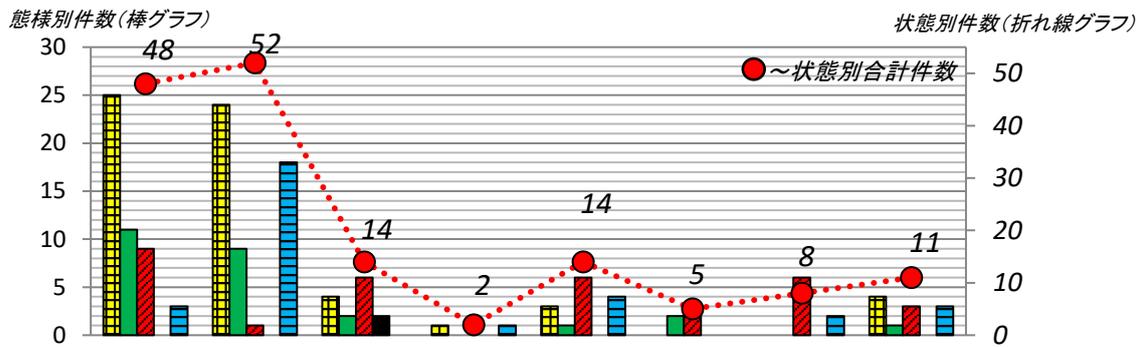


対象 / 場所	表通り	裏通り	駐車場	公園	建物内	電車・バス	その他	合計(件)
小学生以下	29	23	3	5	3	-	1	64
中学生	9	9	1	1	2	-	-	22
高校生	12	8	1	-	5	8	1	35
社会人等	8	9	2	2	10	2	-	33
合計(件)	58	49	7	8	20	10	2	154

- 【小学生以下】【中学生】【高校生】は路上での発生が最も多く、特に【小学生以下】では8割を占める。
- 【高校生】は他の対象と比べ【電車・バス】の割合が大きい。
- 【社会人等】は【裏通り】と並んで【建物内】での発生が最も多い。

7 【対象者の状態別】認知件数

(1) 態様別



態様 / 状態	歩行 単独	歩行 複数	自転車 単独	自転車 複数	建物内	自動車	電車 バス	その他	合計 (件)
声掛け	25	24	4	1	3	-	-	4	61
つきまとい	11	9	2	-	1	2	-	1	26
わいせつ的	9	1	6	-	6	3	6	3	34
暴行的	-	-	2	-	-	-	-	-	2
不審者等	3	18	-	1	4	-	2	3	31
合計(件)	48	52	14	2	14	5	8	11	154

- 対象者の状態別では【歩行(複数)】が最も多く、次いで【歩行(単独)】が多い。
- 歩行時に次いで【建物内】が多く、その内訳を見ると【わいせつ的】事案が半数近くを占めている。

(2) 対象別

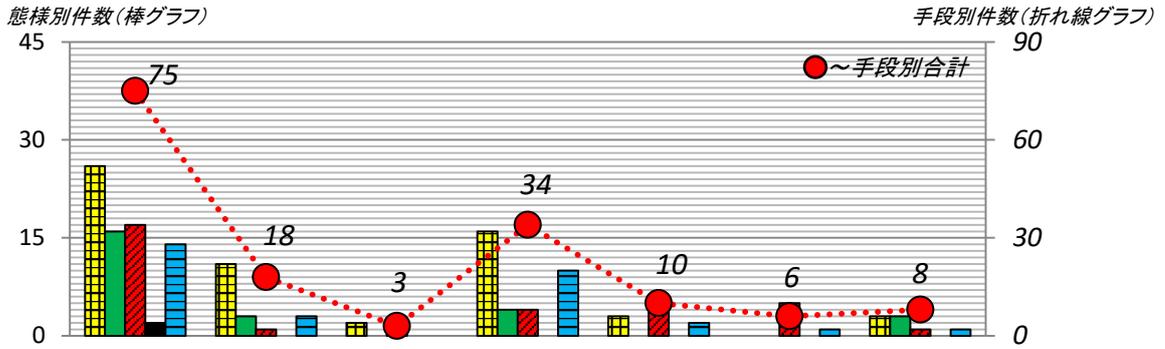


対象 / 状態	歩行 単独	歩行 複数	自転車 単独	自転車 複数	建物内	自動車	電車 バス	その他	合計 (件)
小学生以下	17	37	3	1	2	-	-	4	64
中学生	8	7	2	-	1	-	-	4	22
高校生	11	2	7	1	6	-	7	1	35
社会人等	12	6	2	-	5	5	1	2	33
合計(件)	48	52	14	2	14	5	8	11	154

- 対象別に見ると、【小学生以下】は【歩行】時の発生が9割以上を占める。

8 【行為者の接近手段別】認知件数

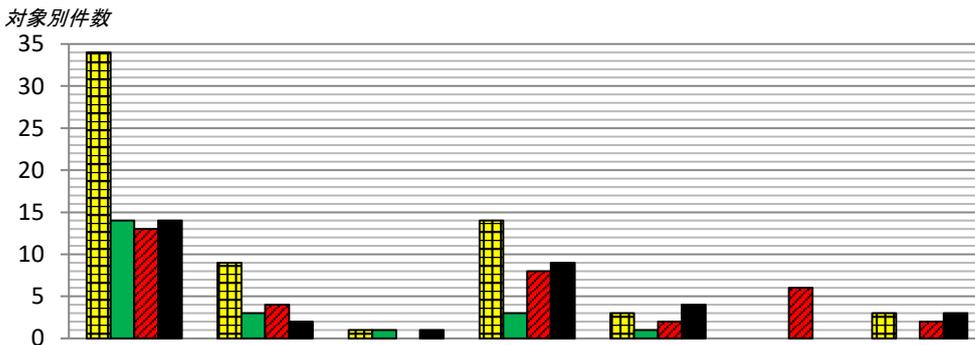
(1) 態様別



態様 / 手段	徒歩	自転車	バイク	自動車	建物内	電車バス	その他	合計(件)
声掛け	26	11	2	16	3	-	3	61
つきまとい	16	3	-	4	-	-	3	26
わいせつ的	17	1	1	4	5	5	1	34
暴行的	2	-	-	-	-	-	-	2
不審者等	14	3	-	10	2	1	1	31
合計(件)	75	18	3	34	10	6	8	154

● 行為者の接近手段は【徒歩】が半数以上を占め、次いで【自動車】が多い。

(2) 対象別



対象 / 手段	徒歩	自転車	バイク	自動車	建物内	電車バス	その他	合計(件)
小学生以下	34	9	1	14	3	-	3	64
中学生	14	3	1	3	1	-	-	22
高校生	13	4	-	8	2	6	2	35
社会人等	14	2	1	9	4	-	3	33
合計(件)	75	18	3	34	10	6	8	154

● いずれの対象へも【徒歩】による接近が最も多い。